

畜犬管理システム機能要件

以下の“○”の付く必須要件に対応すること。

項番	システム機能内容	必須
1. 基本機能		
1	犬の登録・削除に関する情報が管理できること。	○
2	狂犬病予防注射の情報が管理できること。	○
3	異動処理の更新時に更新履歴ができ、更新履歴を照会画面で照会できること。	○
4	飼い犬情報画面には、備考機能、届出事項等の特記事項として各犬毎に入力可能であること。	○
5	メニューに戻ったり、画面を切り替えることなく、基本画面にて照会・異動の操作が連続してできること。	○
2. 飼い犬検索・照会		
1	飼い犬検索・照会において、犬鑑札番号（登録番号）・犬の注射済票番号・所有者の氏名（漢字・カナ）・所有者の生年月日のいずれかで検索できること。	○
2	飼い犬検索・照会において、犬の名前（漢字・カナ）・犬の異動事由・犬種・毛色・犬の性別・犬の住所・所有者の住所のいずれかで検索できること。	
3	カナ氏名検索では、清音・濁音の区別なく検索できること。	
4	漢字氏名検索では、標準文字・外字の区別なく検索できること。	
5	氏名（漢字・カナ）での検索は、あいまい検索（部分一致検索）ができること。	
6	複数項目による複合検索ができること。	
7	検索結果が500件を超えると警告メッセージが表示されること。	
8	検索結果画面において、各項目で分類（降順・昇順の並び替え）ができること。	
9	台帳の状態（登録・削除）を指定して検索ができること。	
10	初期画面表示時は最新情報が照会できること。	○
11	犬の情報が照会できること。	○
12	狂犬病予防注射の情報が過去の年度についても一覧形式で照会できること。	○
13	同一所有者の登録されている飼い犬一覧が照会できること。また飼い犬一覧から選択した犬の台帳の照会ができること。	○
14	飼い主や飼い犬が異動・削除された場合は、照会画面で異動・削除が分かること。	○
15	検索履歴を保持できること。	
3. 登録・異動処理		
1	システム入力時に必須入力項目は明示的であること。	
2	入力エラー時はすべてのエラー項目が明示的であること。	
3	犬情報（犬の登録日・犬の名前・犬の所在地・犬の性別・犬の生年月日・犬種・毛色・犬の特徴・異動日・異動区分・犬鑑札番号（登録番号）（12桁）・備考）の入力ができること。	○
4	飼い主情報（宛名番号・氏名・郵便番号・住所・生年月日・性別・要支援情報）を入力できること。	○
5	届出情報（届出日・申請届出区分・届出事項・転入元・転入届出日・転入前鑑札番号・転出先・転出確認日）の入力ができること。	○
6	注射情報（注射実施日・注射区分・注射済票番号・注射済票交付日・予防接種実施機関・備考）の入力ができること。	○
7	犬の所在地を登録する時に、飼い主の住所をコピーできること。	
8	飼い主住所と犬の所在地が違う場合、郵送先住所を飼い主住所か犬の所在地のどちらかを選択できること。	○
9	校区情報が入力できること。	○
10	マスタ登録されている項目については、マスタから選択できること。	○
11	転出元・転出先市町村名及び旧登録番号を登録できること。	○
12	鑑札及び注射済票の交付・再交付に関する入力ができること。	○
13	所有者の変更ができること。	○
14	登録内容を修正できること。	○
15	年度を遡及して注射情報の入力・修正ができること。	○
16	注射情報の連続入力ができること。	○
17	飼い主の電話番号を入力できること。	○
18	飼い犬登録する際、既に使用されている登録番号を入力した時は、何らかの方法で通知もしくは、エラーリストを出力できること。	
4. マイクロチップ対応		
1	「環境省：犬と猫のマイクロチップ情報登録サイト」からダウンロードするマイクロチップ異動データ（csvファイル）の取り込みができること。	○
2	マイクロチップ番号は、15桁で登録できること。	○
3	マイクロチップ異動データを取り込んだ後、エラーがある場合は、何らかの方法で通知もしくは、エラーリストを出力できること。	○
5. ユーザー管理		
1	管理者ユーザーの作成・修正・削除等のユーザー管理ができること。	
2	管理者権限でユーザーの作成・修正・削除等のユーザー管理ができること。	○
3	管理者権限で利用ユーザーのログインパスワードの変更ができること。	○
4	ユーザーのログインには、IDとパスワードでの認証を必要とすること。	○
5	利用ユーザーから自身のログインパスワードの変更ができること。	○
6. ログ管理		
1	操作日時・利用者・操作内容等のアクセスログ・操作ログを1年間程度管理できること。	○
7. 予防接種実施機関登録		
1	予防接種実施機関情報（機関番号・名称・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号）を登録できること。	○
8. マスタ登録		
1	マスタ登録は、ユーザー作業でマスタ追加・修正・削除が行えること。	○
2	犬性別区分マスタは、「オス・メス・去勢・避妊」を初期マスタとして登録すること。	○
3	犬種マスタは、「環境省：犬と猫のマイクロチップ情報登録サイト」で公開している「犬猫の品種リスト(最新版)」を初期マスタとして登録すること。	○
4	毛色マスタは、「環境省：犬と猫のマイクロチップ情報登録サイト」で公開している「犬猫の毛色リスト(最新版)」を初期マスタとして登録すること。	○
5	異動事由区分マスタは、「削除・死亡・転出（管外）・転入（管外）・所有者変更（譲受）・所有者変更（譲渡）・管外譲渡・犬の名前変更・職権削除・送付除外」を初期マスタとして登録すること。	○
6	犬鑑札発行区分マスタは、「無料交付・転入紛失再発行・市内紛失再発行」を初期マスタとして登録すること。	○
7	申請届出区分マスタは、「登録・変更・死亡・転出（管外）・管外譲渡・所有者変更（譲受）・所有者変更（譲渡）・転入（管外）・犬の名前の変更・管外より譲受・職権削除」を初期マスタとして登録すること。	○
8	予防接種実施分類マスタは、「集団・個別」を初期マスタとして登録すること。	○

畜犬管理システム機能要件

以下の“○”の付く必須要件に対応すること。

項番	システム機能内容	必須
9	校区マスタは、「岸和田市の全校区」を初期マスタとして登録すること。	○
9. その他		
1	他自治体での導入実績が5団体以上あること。	○
2	元号切り替え前にアプリケーションの入れ替えをすることなく、改元日に自動的に元号を切り替えできること。	○
3	ヘルプボタンからマニュアルが参照できること。	○
4	【オンプレミスの場合】 クライアント端末に畜犬管理システムソフトウェア及びデータベースソフトウェア（SQL Server・PostgreSQL等）をインストールし、データベースファイルを本市既設のファイルサーバーに保存し、システム運用を行うこと。	○